

- 問1 物体Aが物体Bに力を加えるとき、物体Aも同時に、物体Bから同じ大きさで反対向きの力を受けます。このような、2つの物体の間で互いにおよぼし合う力の間に成り立つ規則性を何といいますか。(2016年 静岡公立入試 類似)
1. 慣性の法則
 2. 作用・反作用の法則
 3. 力のつりあい
 4. フックの法則
- 問2 7世紀の朝鮮半島では、唐と新羅が結んで周辺諸国へ勢力を拡大していました。この際、唐・新羅の連合軍によって滅ぼされた国を復興させるため、倭（日本）が救援軍を派遣した国はどこですか。(2017年 静岡公立入試 類似)
1. 百済
 2. 高句麗
 3. 新羅
 4. 伽耶（加羅）
- 問3 1914年から1918年の貿易額の推移をまとめた資料によると、1915年を境に、輸出額が輸入額を上回る状態が続いています。この時期の日本の経済状況や貿易の動向について述べた文として、正しいものはどれですか。(2016年 静岡公立入試 類似)
1. 輸出額が輸入額を上回る「輸出超過」の状態となり、未曾有の好景気を迎えた。
 2. 輸入額が輸出額を上回る「輸入超過」の状態となり、深刻なデフレ・シヨンに陥った。
 3. 戦争による海上封鎖の影響で貿易額が著しく減少し、日本は鎖国に近い状態となった。
 4. 輸入額が常に輸出額を上回り続け、対外債務が急速に増加して経済が破綻した。
- 問4 イタリアのローマなど、地中海沿岸に位置する都市の気候について述べた文として、最も適切なものはどれですか。(2016年 静岡公立入試 類似)
1. 夏の日差しが強く乾燥する気候を活かして、オリーブやブドウなどの果樹栽培が盛んである。
 2. 一年を通じて偏西風の影響を受け、夏季の気温が上がらず降水量が一定である。
 3. 季節風の影響を強く受け、夏季には高温多湿になり稲作が広く行われている。
 4. 年間を通じて降水量が極めて少なく、乾燥に強いサボテンなどが自生している。
- 問5 飛鳥時代、推古天皇の摂政であった聖徳太子（厩戸皇子）は、冠位十二階の制定とともに「十七条の憲法」を定めました。この法令が制定された主な目的として最も適切なものはどれですか。(2024年 静岡公立入試 類似)
1. 天皇の命令に従うことなど、役人が守るべき道徳や政治を行う上での心構えを示すため
 2. 新しく開墾した土地を、期限を設けずに永久に私有することを認めるため
 3. モンゴル帝国のフビライ・ハンによる侵攻に備え、全国の武士を統制するため
 4. 戦後の民主主義に基づき、個人の尊厳を重んじる教育の理念を確立するため
- 問6 脊椎動物を分類する際、トカゲなどの爬虫類に見られる、体の表面（体表）を覆っている共通の特徴として正しいものはどれか。(2024年 静岡公立入試 類似)
1. 羽毛
 2. 毛
 3. 湿った皮膚
 4. うろこ
- 問7 金属製のコップに室温の水を入れ、氷水を少しずつ加えてかき混ぜながら水温を下げていく実験を行いました。コップの表面がくもり始めたときの現象について、正しく説明しているものはどれですか。(2018年 静岡公立入試 類似)
1. コップ付近の空気が冷やされ、含まれている水蒸気量がその温度の飽和水蒸気量に達した。
 2. コップの中の氷水が、金属の壁を通り抜けて外側へしみ出した。
 3. コップ付近の空気の温度が上がリ、空気中の水蒸気が急激に蒸発した。
 4. コップ付近の空気が冷やされ、その温度での飽和水蒸気量が、空気中の水蒸気量よりも大きくなった。
- 問8 明治時代に行われた初期の衆議院議員総選挙において、投票用紙に有権者の情報を記載させる制度がとられていた背景と、その後の変化について説明した文として、最も適切なものはどれですか。(2018年 静岡公立入試 類似)
1. 不正投票を防ぐ目的で記名投票制が導入されたが、投票者の特定による弾圧を避けるため、後に投票の秘密が保障される無記名投票へと改められた。
 2. 有権者の教育水準を確認するために記名制が採用されたが、記入漏れによる無効票が多発したため、記号のみを記入する方式に移行した。
 3. 当時の憲法で「投票の公開」が義務付けられていたが、大正デモクラシーの時期に憲法が改正され、個人のプライバシーが保護されるようになった。
 4. 納税額による制限選挙を維持するために住所の記載が必須とされたが、普通選挙法の成立と同時に、身分証明書のみで投票できるようになった。
- 問9 東京を中心とした、中心からの距離と方位が正しく示される地図（正距方位図法）において、中心から最も遠い位置にあるために地図の最も外側に引き伸ばされて描かれる、巨大な氷床に覆われた大陸を何といいますか。(2021年 静岡公立入試 類似)
1. 南極大陸
 2. オーストラリア大陸
 3. ユーラシア大陸
 4. 南アメリカ大陸
- 問10 斜面から転がした金属球を水平面にある木片に衝突させ、その木片を移動させる仕事を行う実験において、木片の移動距離を大きくする方法として適切なものはどれですか。(2023年 静岡公立入試 類似)
1. 金属球を離す位置をより高くし、最初が持つ位置エネルギーを大きくする
 2. 金属球を離す位置をより低くし、斜面を下る時間を短くする
 3. 金属球をより質量の小さいものに変え、速さを出しやすくする
 4. 水平面をより摩擦の大きい素材に変え、木片を止まりやすくする
- 問11 日本アルプスを構成する3つの山脈について、北から順に正しく並んでいる組み合わせはどれですか。(2024年 静岡公立入試 類似)
1. 飛騨山脈・木曾山脈・赤石山脈
 2. 木曾山脈・飛騨山脈・赤石山脈
 3. 赤石山脈・木曾山脈・飛騨山脈
 4. 飛騨山脈・赤石山脈・木曾山脈
- 問12 光の反射の法則に基づき、平面鏡に映る物体の「像」について述べた文として、正しいものはどれですか。(2026年 静岡公立入試 類似)
1. 像は鏡の表面に実際に光が集まってできており、鏡の裏側にスクリーンを置くとその姿を映し出すことができる。
 2. 鏡に映る像の左右は、自分から見て逆になっているが、これは鏡の面に対して対称な位置に像ができるためである。
 3. 物体から出た光が鏡で反射するとき、反射角は入射角よりも常にわずかに大きくなるため、像は実物より少し遠くに位置する。
 4. 像の大きさは、鏡からの距離が遠くなるほど、反射の法則によって実際の物体よりも拡大されて見えるようになる。
- 問13 10世紀の阿波国の戸籍に関する記録では、高齢者の層において女性の割合が不自然に高く、男性が極端に少ないという状況が示されています。このような歪んだ人口構成が記録された理由として、当時の社会背景を説明したものとして正しいものはどれですか。(2021年 静岡公立入試 類似)
1. 男性には租・調・庸などの重い税負担があったため、死亡を隠す、あるいは性別を偽って登録することで負担を逃れようとした
 2. 男性は墾田永年私財法によって私有地の開墾が認められたため、口分田を返還して戸籍から抜ける者が相次いだ
 3. 当時は女性の地位が男性よりも高く、女性にのみ広い口分田が与えられる制度であったため、女子としての登録が推奨された
 4. 頻発する対外戦争によって多くの成人男性が戦死し、実際に高齢まで生き残る男性がほとんどいなくなった

答え合わせ・解説

問1	答え 2 作用・反作用の法則	一つの物体が他の物体に力を及ぼすとき、同時に相手の物体からも同じ大きさで反対向きの力を受けるという決まりを、作用・反作用の法則と呼びます。これは物理学における運動の第3法則として知られています。
問2	答え 1 百済	飛鳥時代、朝鮮半島では新羅が唐と結んで勢力を強め、660年に百済を滅ぼしました。日本（倭）は古くから交流のあった百済の遺民から救援を求められ、中大兄皇子らの指揮のもと、百済復興のために大軍を送りました。しかし、663年の白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に大敗し、百済復興の計画は失敗に終わりました。
問3	答え 1 輸出額が輸入額を上回る「輸出超過」の状態となり、未曾有の好景気を迎えた。	1915年から1918年にかけて、日本は輸出額が輸入額を上回る「輸出超過」を記録し、これが「大戦景気」と呼ばれる好景気の原因となりました。特に造船業、鉄鋼業、化学工業などの重化学工業が飛躍的に発展し、成金と呼ばれる新興富裕層が現れるほどの社会変化をもたらしました。
問4	答え 1 夏の日差しが強く乾燥する気候を活かして、オリーブやブドウなどの果樹栽培が盛んである。	地中海性気候の地域では、夏に雨が少なく一方で日差しが非常に強いいため、乾燥に強い果樹の栽培が適しています。オリーブやブドウ、オレンジなどは、この気候条件を最大限に活用した農産物であり、地中海沿岸諸国の重要な産業となっています。
問5	答え 1 天皇の命令に従うことなど、役人が守るべき道徳や政治を行う上での心構えを示すため	聖徳太子は、豪族どうしの争いを鎮め、天皇を中心とした中央集権的な国家体制を築くことを目指しました。そのため、役人が守るべき道徳的な規範として「十七条の憲法」を定め、「和を以て貴しとなす」という精神や、天皇の命令への服従を説きました。土地の私有を認めたのは奈良時代の墾田永年私財法、教育の理念については戦後の教育基本法の内容です。
問6	答え 4 うろこ	爬虫類は、体表が乾燥したうろこで覆われている。これにより体内から水分が蒸発するのを防ぐことができ、陸上での生活に適応している。
問7	答え 1 コップ付近の空気が冷やされ、含まれている水蒸気量がその温度の飽和水蒸気量に達した。	氷水によって金属製のコップの表面温度が下がると、それに接している空気の温度も下がります。温度が下がることで飽和水蒸気量が減少し、もともと空気に含まれていた水蒸気のと等しくなった瞬間に、水蒸気が水滴となって現れる「凝結」が始まります。
問8	答え 1 不正投票を防ぐ目的で記名投票制が導入されたが、投票者の特定による弾圧を避けるため、後に投票の秘密が保障される無記名投票へと改められた。	第1回衆議院議員総選挙では、二重投票などの不正を防ぐという名目で記名投票制が採用されました。しかし、この制度下では警察や有力者による干渉が激しくなり、有権者が自由な意思で投票できないという弊害が顕著になりました。これを受けて1900年の選挙法改正では、個人の権利と自由な投票を確保するために、氏名の記載を不要とする無記名投票制へと転換されました。これにより、投票の秘密が制度として確立されることとなりました。
問9	答え 1 南極大陸	正距方位図法では、図の中心から離れるほど形が歪むという特徴があります。東京を中心とした地図の場合、地球のほぼ反対側に位置する南極付近は、中心から最も遠い地点の集まりであるため、地図の円周部分（外縁部）に細長く引き伸ばされて描かれます。この大陸は地球の最南端に位置し、非常に厚い氷の層である氷床に覆われている六大陸の一つです。
問10	答え 1 金属球を離す位置をより高くし、最初が持つ位置エネルギーを大きくする	木片を動かす「仕事」の大きさは、衝突直前に金属球が持っている運動エネルギーの大きさに依存します。高い位置から金属球を離すほど、変換される前の位置エネルギーが大きくなるため、結果として水平面での運動エネルギーも大きくなり、木片をより遠くまで移動させることができます。
問11	答え 1 飛騨山脈・木曾山脈・赤石山脈	日本アルプスは、最も北側に位置する飛騨山脈（北アルプス）、その南に位置する木曾山脈（中央アルプス）、そして最も南側に位置する赤石山脈（南アルプス）の3つから成り立っています。これらはプレートの運動による圧力で地層が押し上げられたことで形成された、日本で最も標高の高い山岳地帯です。
問12	答え 2 鏡に映る像の左右は、自分から見て逆になっているが、これは鏡の面に対して対称な位置に像ができるためである。	平面鏡によってできる像は、鏡の面に対して物体と対称な位置にできる「虚像」です。反射の法則（入射角＝反射角）に従って進んできた光を人間が目を受けると、あたかも鏡の奥から光が直進してきたかのように脳が判断するため、鏡の奥に像があるように見えます。この対称性により、奥行き方向が反転するため、結果として左右が逆になって見えます。
問13	答え 1 男性には租・調・庸などの重い税負担があったため、死亡を隠す、あるいは性別を偽って登録することで負担を逃れようとした	律令制において、男性は租だけでなく調や庸、防人などの兵役といった非常に重い負担を負っていました。一方で女性の負担は男性の3分の1程度（租のみ）であったため、税負担を回避するために男性の死亡を隠したり、男性を女性として登録する「偽籍」という行為が横行しました。この結果、戸籍上の男女比が実態とかけ離れたものになりました。